

## 社員研修の取り組み

### ①浄化槽維持管理技術研修会

(社)鹿児島県環境保全協会主催の研修会が3月11日鹿児島市内の会場で開催され、県内各地の浄化槽管理士254名(弊社7名)が参加しました。各メーカーの機種ごとの維持管理のポイントについて、講師(公益財団法人鹿児島県環境検査センター 課長)から詳しい説明がありました。



### ②新型浄化槽現場研修会

実際に稼働中の新型浄化槽(ニッコー製 浄化王)について、4月19日、日吉町にてほかの管理業者と共同で現場研修を行いました。17名(弊社5名)の参加でメーカーさんより指導を受けました。



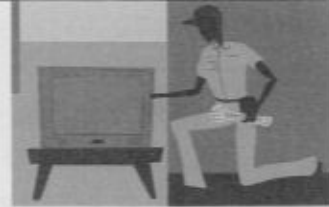
だまされもはんどお〜!

### 地上デジタル放送移行の便乗架空請求

2011年7月24日、地上デジタルテレビ放送へ完全移行されます。「地デジ放送協会加盟金」などを名目に金銭を要求する事例が発生しています。また、新たな架空請求も予想されますので、ご注意ください。

※急に訪ねてきて「点検する」「今なら無料」などという訪問者は、特に意識して「会社名・連絡先・担当者名・作業内容」などを確認して、ご納得の上お願いすることが必要です。

◎消費生活センター⇒(県)244-0999・鹿児島市252-1919



## 地元のモノづくり企業訪問 ~西俣町 ハラダ精工さん~

旧郡山町に昭和51年設立されたハラダ精工さんは、金属加工を中心に設計から加工・組み立てまで一貫した体制で、お客さまのニーズにあったものづくりをする会社です。

今回ご紹介する以外にも、野球で使用するピッチングマシン・薪ストーブやコーヒー豆焙煎機などバラエティに富んでいます。地元こんな技術と歴史のある会社があることをご存知でしたか?「こんなもの、ないかなあ〜」を創造してください、きっと「カタチ」にしてくれますよ。



お問い合わせ  
(株)ハラダ精工  
西俣町1307-2  
298-3520

左:至る所に工夫が光るゴミステーション 右:オリジナル門扉  
左:ロートアイアン 右:歯ブラシスタンド

# かたいもんそ

平成15年5月創刊 「かたいもんそ」は、<http://bunka-inc.jp>にてご覧いただけます。

第  
3  
1  
号



平成23年6月1日から配布



社長  
土屋武美

いつも大変お世話になります。まず、このたびの震災における被災地、被災者に対し一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。鹿児島に住む私たちは一見関係のないように思いますが、住宅関連の企業などで影響が出ているようです。この危機から学ぶことの一つに、「地域コミュニティ」があるように思います。町内会、自治会などで相互扶助の関係が見直されているのではないのでしょうか。近所づきあいのあった街は「生存率が高かった」こと言われています。「億劫」「必要性を感じない」などの意見もありますが、「地域」を考える機会もありません。皆さまはどのようにお考えですか?様々なことを投げかけている今回の天災です。

### 公衆トイレ等の清掃点検奉仕活動

(鹿児島市管工事協同組合主催)

4月16日と23日の2日間、社員19名で公園9ヶ所の「遊具や排水設備の点検及び公園内清掃」の社会奉仕活動に参加しました。この取り組みは、鹿児島市の管工事組合に所属する会社を中心に行われ、今年で7回目になりました。



一つの公園からこんなに多くのごみが出ました。「誰かが捨ててる」ということ...

### 恒例!社員家族会

社員の支えは、家族です!

「日ごろから安心して社員が働けるのは、家族の支えがあつてのこと」と家族への感謝の気持ちをお伝えする恒例の家族会を開催することができました。

お客さま、お取引の皆さまのおかげで、今年度も家族会を開催できました。ありがとうございます。



### 水道管布設工事も順調です

南林寺・皆与志で工事中!

只今、鹿児島市水道局発注の公共工事も施工中です。道路下の地中に、給水のための水道管を敷設する工事を行っています。7月上旬までに完成予定です。



ご連絡ありがとうございます! 引越し・売却・名義変更





# がんばろう！にっぽん

## 東日本大震災に関して



### バキューム車等12台を寄贈

弊社加盟の鹿児島県環境整備事業協同組合は、加盟企業から無償提供のバキューム車9台とゴミ収集車3台の計12台計を、被災地宮城県に寄贈しました。

3月24日県庁前での出発式のあと、志布志港からフェリーで大阪港に到着、そのあと陸路で宇都宮を経由して受け入れ先の宮城県生活環境事業協会まで搬送し、引渡しました。なお、宮城県までの4日間かけての車両搬送には、弊社社員1人が参加しました。

被災地の集団生活における不衛生な環境改善の一助となれました。

《全国からの寄贈》

バキューム車:25台 ゴミ収集車 5台 合計30台



### 被災地支援活動に参加した社員感想 被災地を視察して

昨日まであった、「家族がない」「通う学校・会社がない」「帰る家がない」という「普通の状況」がない。

週末は、「家族旅行」「結婚式」「イベント」などを計画していた方々もおいでだったろう。それができない、「異常」。遠く離れた私たちは、メディアでしか知るすべはない。メディアが報じなくなったら、忘れていこう。

しかし、この「異常」を「普通」に戻すのに、どれくらいの時間と費用が必要なのか。自衛隊の方々が、泥の上からついて何かを探していた。決して忘れず、自分でできる復興支援を継続したいものだ。



27 社 会 2011年(平成23年)3月25日

### バキューム車と ごみ収集車寄贈

県環境整備協 宮城へ12台



関係者に見送られ、出発するバキューム車やごみ収集車。24日、鹿児島市。

東日本大震災の被災地へ、被災地支援活動の一環として、鹿児島県環境整備事業協同組合(以下「組合」)が、バキューム車9台とごみ収集車3台の計12台を、宮城県に寄贈しました。24日、鹿児島市で出発式が行われ、関係者に見送られ、出発するバキューム車やごみ収集車。24日、鹿児島市。

### 東日本大震災 鹿児島

### お客さまからの声

弊社のかねての業務に対し、お客さまから注意、苦情やお礼の声をいただきます。お客さまの満足と相互信頼が築けるように常に検証と改善を続けます。わざわざ声にしてくださったお客様、感謝申し上げます。ありがとうございます。



- ①、吉野方面のお客さまより  
担当者が交代してから定期点検にお見えになった後に、浄化槽からのおい臭いになった感じがします。以前はこんなことはなかったように思うんですが…
- ②、春山方面のお客さまより  
浄化槽の清掃をしていただきました。終わりましたとのことで、外に出てみたら、びっくりしました。すごくきれいにしてあって気持ちがよかったです。
- ③、上福元町のお客さまより  
昨日保守点検でお見えになられた担当者は、挨拶から作業完了まで完璧でした。以前に比べて、文化社の質もだいぶ上がったなあ、と思うところでした。

### ご意見ありがとうございます

浄化槽の「におい」が発生する場合  
①、モーター停止  
②、劇薬使用による微生物異常  
③、流入の高付加(病気による薬の服用や摂取障害など)が考えられます。担当者が変わっても、その個性を活かしながら、同じ品質のサービスを提供できるようにさらに務めます。特に、ご挨拶は喚起しています。清掃訪問時は、できる限り、槽内のみならず槽上もきれいにするように心がけています。「100人のお客さますべてのご満足をいただくことは困難ですが、100人のお客さますべてにご不快な思いをさせないようにすることは可能ではないか」と、考えています。至らぬ点等、何なりとお電話くださいますようお願い申し上げます。

### 夏に向けてのいつものコレ！ 自然発生する黒いハエ…

夏場は、衛生害虫の幼虫も大量に孵化します。発生期の盛んな時期は暖かい10月頃まで。2.3ヶ月有効です。浄化槽内に取り付けますので、槽内から発生するハエはこれで抑制！  
◎担当者へご依頼ください。2つセットで 1575円(税込)



### 夏におこるモーター故障！ ゴムの振動で空気を吸収・排気

浄化槽の近くにあるモーター。槽内に空気を送る役割を果たしています。ゴムの伸縮振動運動が1秒も休むことなく続いています。夏場は、このゴムが暑さによって、マイってしまうことがあります。破けるわけですが、そうするとカラ運転して、音が高くなり、役割も果たせません。(故障となり修理が必要です) また、最近では内部に小さな制御装置もついています。水がかからないように、簡単な屋根を付けたりして、保護することによって、長持ちするようになるケースが多くみられます。

